

仙台市職員採用セミナー

【建築職】

財政局 本庁舎整備室

男性職員

自己紹介

- 出身：埼玉県八潮市

- 入庁までの経歴：

平成23年3月 大学卒業

平成25年3月 同大学院卒業

平成25年4月 民間企業（技師・建設コンサル）に就職

平成30年3月 民間企業を退職

平成30年4月 仙台市入庁

（大学卒程度・建築）

仙台市の志望動機

なぜ公務員？

- 専門性を活かし、長期的にまちづくりに関われる
- 家庭と仕事、個人活動のバランスが計画しやすい

なぜ仙台市？

- 公共施設が建替え時期を迎える（建築の仕事増）
- 市民協働まちづくり（行政と市民の距離が近い）

3

仙台市での異動歴

平成30年4月～

都市整備局 都心まちづくり課

令和5年4月～

財政局 本庁舎整備室

都市整備局都心まちづくり課

◇課の業務内容

都心整備係では、仙台市都心エリアの再開発に係る制度緩和や事業推進、公民連携係では、地域主体のリノベーションまちづくりやエリアマネジメント活動支援

◇わたしの担当業務

- 「せんだいエリアマネジメントガイドライン」（令和2年3月）を責任編集
- 仙台駅東で電動キックボード等の次世代モビリティの走行実験
- 青葉通等で公共空間利活用の社会実験



都市整備局都心まちづくり課

◇大変だったこと

- 市民、事業者、管理者等の関係者間の調整
- 専門用語を覚えつつ、市民に多用しない配慮

◇やりがい

- 各立場の人が、何を大切にしているのか知る
- 今を改善し、これからのまちをつくる

5

入庁前にやっておいてよかったこと

- 仙台市市民局主催のまちづくり活動（WE PROJECT）に参加し、地域住民や企業、行政の人とつながりができたこと



前職の経験で役に立ったこと

- 3.11被災地の災害復興事業に従事していたこと
- 打合せの議事録や企画提案書を積極的に作成し、要旨を文書や図解でまとめて説明すること

皆さんへのメッセージ

- 仙台市主催のまちづくり企画に参加
- 建築設計が好きな人（嫌い≠できない）
- 資格取得に挑戦！（セルフブランディング）

